

上部消化管内視鏡検査（胃カメラ）を受ける方へ

はじめに

上部消化管内視鏡検査(通称:胃カメラ)は、先端にカメラのついたチューブで胃・十二指腸まで到達し、観察するものです。直接画面を通して見ることができるため、がんやポリープ・炎症等がバリウム検査より見つけやすくなっています。

胃の中をよく観察するには完全に胃の内容物を取り除き、きれいにする必要があります。内容物が残っていると、検査時間の延長や病変の見落とし、検査中止の場合もあります。事故を未然に防ぎ、スムーズな検査を受けていただくために、以下の内容をよくお読みになり、ご協力くださいます様、よろしくお願いいたします。

検査前日

- ① 夕食は軽めのものにし、遅くとも**午後7時半までには**済ませ、常用の内服薬がある方は夜の分を服用してください。
- ② 午後9時以降は何も口にしないでください。のどが乾いたら、多少の水やお茶は飲んでも構いません。(牛乳、消化しにくい果肉入りジュースも禁止になります)

検査当日

朝起きてからは一切食事しないでください、水・お湯等は多少飲んでも構いません

- ① 糖尿病の治療を受けている方は血糖を下げる薬、インスリン注射は休んでください。
- ② 抗血小板薬、抗凝固薬、降圧剤、心疾患薬は**特別な指示がない限り**午前6時ごろに飲んでください。そのほかの薬はお休みしてください。よくわからない場合はお電話にて病院までご連絡ください。
- ③ **眠りながらの検査を希望する方は、ご自分の運転での来院は絶対に避けてください。**
- ④ 検査で衣服が汚れる可能性があります、汚れても差し支えない格好でご来院ください。
- ⑤ 検査をスムーズに進める為、遅くとも**予約時間の30分前には来院をお願いします。**
- ⑥ お渡ししている**同意書(押印必須)**と**内視鏡問診票**を受付時に提出してください。

検査直前

当日の検査状況、担当医師の緊急患者対応により
検査時間が前後する場合がありますことをご了承ください

- ① 外来にて採血、血圧測定後、内視鏡前処置室までご案内いたします。
- ② 眠りながらの検査を希望する方は、点滴の準備を行います。**検査後1時間程度院内で安静となります。**
- ③ 検査のため、のどの局部麻酔を行います。事前に義歯・アクセサリ等がある方は外しておいてください。**過去に麻酔薬で気分が悪くなったことのある方は、その時に必ずお申し付けください。**
- ④ 検査内容にもよりますが、検査終了後1～2時間絶飲食となります、ご注意ください。**検査後に看護師より注意点を詳しく説明いたします。**

当日急きよ来院できなくなった場合は、早めのご連絡をお願いいたします
その他ご不明な点がございましたら、医師・看護師にご相談ください
下記電話番号でも対応いたします



医療法人 辰星会 枞病院 0243-22-2828